

令和元年12月16日

報道 各位

島根県美郷町役場

美郷町と丹波篠山市（兵庫県）との鳥獣被害対策及び地域活性化の促進に関する協定締結
について（ご報告）

去る12月15日、兵庫県丹波篠山市内のユニトピアささやまを会場に、当町と丹波黒豆やイノシシぼたん鍋の農産物で有名な農都・丹波篠山市で「鳥獣被害対策及び地域活性化の促進に関する協定書」を締結しました。

この協定の目的は、連携協定を結び、つながりを広げて地域を元気にしていくことを目的としています。当町は今年6月19日に協定締結したNPO法人里地里山問題研究所（代表理事・鈴木克哉氏）が、丹波篠山市と一緒に鳥獣被害対策や地域づくりをやっていることから、美郷バレーの仲間として協定締結に至りました。協定締結に至る過程では、9月20日、丹波篠山市・酒井隆明市長が、法人里地里山問題研究所・鈴木克哉代表理事らと来町され、町長に面会されたのち、地域の活動も視察。酒井市長は「総合病院もなければ、高校もない、そしてローカル線は廃止した美郷町は丹波篠山市よりひどく山の中だけど、獣害というマイナスをプラスにかえて町おこしにつなげていることに感銘を受けた」といわれ、美郷町長も「獣害対策や地域おこしの理念が一致していることや、町並みの景観を守り、農業も6次産業化につなげ、地に足のついた地域おこしをしている丹波篠山市から学ぶ点が多い」と相思相愛で協定締結が実現しました。今後は住民も含めた人的交流をしっかりと情報や活動の成果を共有していくことになります。

つきましては、当該協定の報告についてご関心ございましたら、当課で対応させていただきますのでよろしくお願いします。

記

1. 日 時
 - (1) 協定調印式 令和元年12月15日(日曜日) 午後2時00分～3時00分
 - (2) 第2回獣がいフォーラム(丹波篠山市×美里町連携協定記念シンポジウム)
令和元年12月15日(日曜日) 午前9時30分～午後0時30分
 2. 場 所 丹波篠山市内 ユニトピアささやま フォレストプラザ
 3. 出席者
 - (1) 協定締結者 丹波篠山市長 酒井隆明
美郷町 町長 嘉戸 隆
 - (2) 立会人 丹波篠山市議会 議長 森本富夫
 4. 式内容 協定書への署名、調印、丹波篠山市長から美郷町長へ「丹波篠山市誕生記念の写真集」
美郷町長から「山くじらの郷絵図贈呈」
写真撮影、挨拶ほか
 5. 主な協定内容
 - ・鳥獣被害対策及び地域活性化への関係人口の拡大に関すること
 - ・多様な人材参画による新しい価値の共創に関すること
 6. その他 協定調印式などの写真は必要に応じて当町から提供させていただきます

【問い合わせ先】

美郷町役場

山くじらブランド推進課

担当：安田

電話 0855 - 75 - 1636

15日 プログラム

第2回 獣がい フォーラム

多様な担い手が未来を創る



- 14日：フィールド体験（①はじめての狩猟体験、②はじめての解体・ジビエ体験、③地域主体の対策と獣がいツーリズムの可能性、④川阪オープンフィールド、⑤獣がい探偵）、夕暮れワークショップ・夕食・ナイトプログラム（参加者活動発表・情報交換会）
- 15日：協定締結記念シンポジウム：『つながり広げて未来を拓く！地域を元気にする「獣がい」対策の新展開！』・ポスター発表・企業展示等

12月 14日(土)・15日(日)

場所：ユニトピアささやま 〒669-2356 兵庫県丹波篠山市矢代 231-1

主催：丹波篠山市獣がいフォーラム実行委員会

構成団体：丹波篠山市・丹波農林振興事務所・丹波篠山市有害鳥獣対策推進協議会・丹波篠山市猟友会・識見者

第2回 獣がいフォーラム 丹波篠山市 × 美郷町連携協定 記念シンポジウム

『つながり広げて未来を拓く！地域を元気にする「獣がい」対策の新展開！』

人口減少・高齢化に伴う担い手不足の問題は、獣害対策だけでなく、草刈り、農地・森林の保全、伝統文化や集落機能の維持に影響を及ぼしています。魅力ある丹波篠山を次世代に継承するために私たちは何ができるでしょうか。この度、市は、全国に先駆けて住民主体の活力ある獣害対策を展開している島根県美郷町と連携協定を結び、つながりを広げて地域を元気にする「獣がい対策」の新展開を探ります。

15日(日) スケジュール	
9:00～	受付開始
9:30	開会挨拶 ①兵庫県丹波篠山市 市長 酒井隆明 氏 ②島根県美郷町 町長 嘉戸 隆 氏
9:45	基調講演 ①「山くじら物語 第5章 ～ヒト、モノ、カネ、情報を集める「美郷バレー」構想～」 安田 亮 氏 ②「地域主体の獣害対策がもたらす可能性～丹波篠山市の取り組みの再評価～」 山端直人 氏
10:55～11:05	休憩 (10 分)
11:05	「増やせ関係人口」丹波篠山市の 取り組み発表 ①矢代自治会 自治会長 中井悦夫 氏 ②川阪活性化委員会 委員長 山崎義博 氏
11:45	新たな担い手発表 丹波篠山市内の高校生による発表
12:25	閉会挨拶 丹波篠山市有害鳥獣対策推進協議会 会長 酒井克典 氏
12:30	閉会
12:30～14:00	ポスター・協賛企業・団体活動展示

■プログラム 会場：フォレストプラザ フォレストホール

●シンポジウム

■基調講演

①安田亮氏 (島根県邑智郡美郷町山くじらブランド推進課)

「山くじら物語 第5章 ～ヒト、モノ、カネ、情報を集める「美郷バレー」構想～」鳥獣害対策で生まれた人のつながりを大切に、新たに取り組む美郷バレー構想を紹介します。

②山端直人氏 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授)

「地域主体の獣害対策がもたらす可能性～丹波篠山市の取り組みの再評価～」丹波篠山市のこれまでの獣害対策の取組と今後の展望を評価します。

■増やせ！「関係人口」丹波篠山市の取組発表

①矢代自治会 自治会長 中井悦夫氏

「地域内外の力を集結して獣害対策を発展させる」サルからシカ・イノシシ対策、そして獣がいツーリズムまで矢代地域のこれまでの対策と現状、今後の展望を紹介します。

②川阪活性化委員会 委員長 山崎義博氏

「20歳以下人口ゼロの集落で創る地域の未来」美しい川阪を未来へ継承するために、外部人材を活用した「川阪オープンフィールド」の取組について紹介します。

■新たな担い手発表

ナビゲーター：溝野末恵子氏 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授)

市内高校生：「私たち高校生が考えた企画案」

7月から全5回の獣がい対策実践塾を通じて考えた高校生の企画案を発表します。

●ポスター発表・企業展示等

丹波篠山市内の地域主体の獣害対策活動紹介や、協賛企業・非営利団体による獣害対策関連技術や情報の展示コーナーです。

お帰りのバスご案内

14:15 発 「ユニトピアささやま」→「JR 篠山口」

協賛企業：

株式会社末松電子製作所 / 株式会社アイエスイー / 特定非営利活動法人里地里山問題研究所

主催：丹波篠山市獣がいフォーラム実行委員会

構成団体：丹波篠山市・丹波農林振興事務所・丹波篠山市有害鳥獣対策推進協議会・丹波篠山市猟友会・識見者

式 次 第

日時 令和元年 12 月 15 日（日）

午後 2 時 00 分から

場所 ユニトピアささやま

フォレストプラザ 3215 研修室

1 開 会

2 挨 拶

丹波篠山市長 酒井 隆明

3 列席者紹介及び挨拶

美郷町長 嘉戸 隆

4 協定書調印

5 記念撮影

6 閉 会